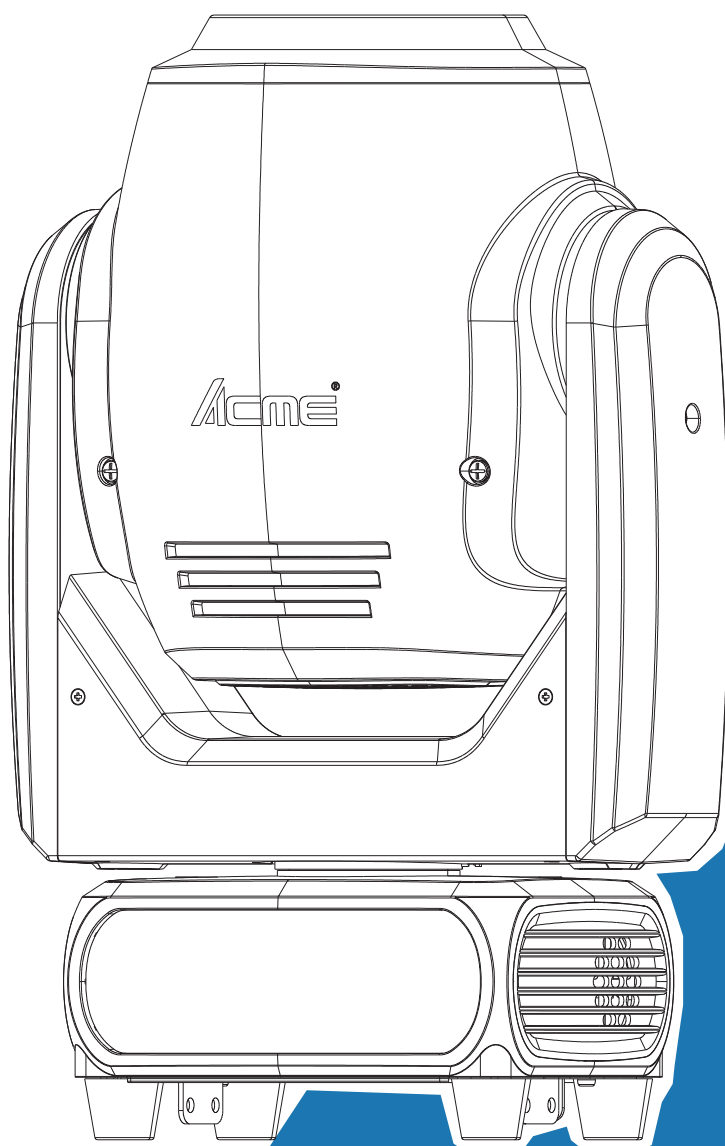


Acme®

WILLOW 200



User Manual

Please read the instruction carefully before use

目次

01/ 安全上の注意	2
02/ 技術仕様	4
03/ 概要	6
04/ 電源とデータの接続	7
4.1 電源の接続	7
4.2 データの接続	8
05/ 器具の取り付け	9
06/エフェクトホイール.....	11
07/ 操作	14
7.1 コントロールメニュー	14
7.2 ソフトウェアの更新	27
7.3 ホームポジションの調整	31
08/ DMX制御用デバイスの設定	34
8.1 アドレス設定	34
8.2 DMXプロトコル.....	35
09/ エラー情報.....	38
10/ トラブルシューティング.....	45
11/ 器具のクリーニング	46
12/ 承認および認証	47

01/ 安全上の注意



取り付け、使用、メンテナンスに関する重要な情報が記載されているこの説明書をよくお読みください。

WARNING

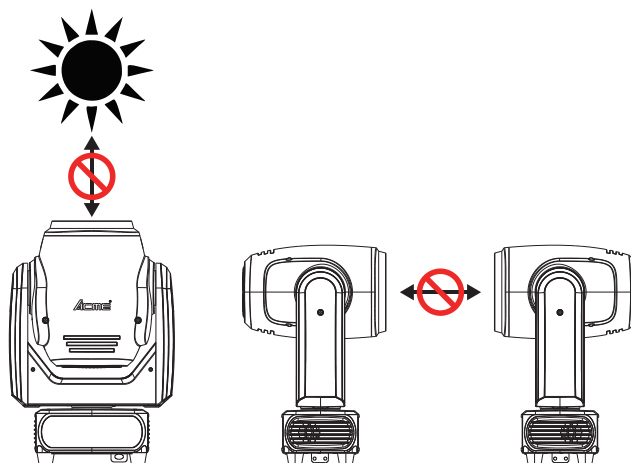
この取扱説明書は、今後の参考のために保管してください。本製品を他のユーザーに販売する場合は、必ずこの取扱説明書もお渡ししてください。

重要：

本取扱説明書の記載内容に従わなかったことが原因で生じた損害は、保証の対象外となります。販売店は、結果として生じた欠陥や問題について一切の責任を負いません。

- ・ ご使用前に開梱し、輸送中の損傷がないか注意深く確認してください。
- ・ 本製品は屋内専用です。乾燥した場所でのみ使用してください。
- ・ 設置および操作は、必ず資格のある作業者に依頼してください。
- ・ お子様に本製品を操作させないでください。
- ・ 本体を固定する際は、安全チェーンを使用してください。器具を扱う際は、ヘッド部分ではなくベースの部分を持ってください。
- ・ 本体は、十分な換気のある場所に設置し、隣接する面から50cm以上離してください。
- ・ 通気口が塞がれていないことを確認してください。塞がれていると、本体が過熱する可能性があります。
- ・ 操作前に、本書または製品の仕様ラベルに記載されている仕様に従い、本製品を適切な電圧に接続していることを確認してください。
- ・ 感電を避けるため、黄/緑の導体をアースに接地することが重要です。
- ・ 最低周囲温度TA：5℃。最高周囲温度TA：40℃。この温度より低い、または高い温度で本製品を使用しないでください。
- ・ 本装置を調光パックに接続しないでください。
- ・ 火災の危険を避けるため、動作中は可燃物を器具から遠ざけてください。
- ・ 電源コードが圧着または損傷していないことを確認してください。損傷している場合は直ちに交換してください。
- ・ 装置の表面温度は最大60℃に達する場合があります。動作中はハウジングに素手で触れないでください。
- ・ 可燃性液体、水、金属が本製品に入らないようにしてください。万が一入った場合は、直ちに主電源を抜いてください。

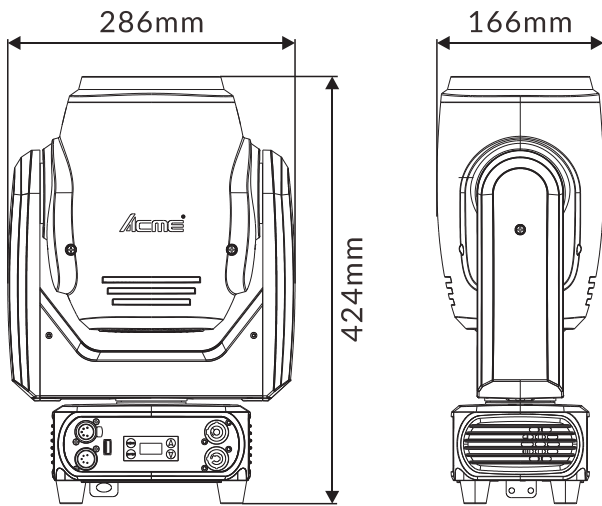
- 汚れた環境やほこりの多い環境で使用しないでください。定期的に清掃してください。
- 感電の危険があるため、動作中は配線に触れないでください。
- 電源コードを他の配線と絡ませないでください。
- 物体/表面との最小距離は0.5メートル以上離してください。
- 作動中に問題が発生した場合は、直ちに本製品の使用を中止してください。
- 本製品の電源を何度もオン/オフしないでください。
- ハウジング、レンズ、または紫外線フィルターに目に見える損傷がある場合は、交換する必要があります。
- ハウジングを開けないでください。内部にはユーザーが修理できる部品はありません。
- 本製品が損傷した場合は、操作しないでください。ご自身で修理を試みないでください。熟練していない方が修理を行うと、損傷や故障につながる可能性があります。必要に応じて、最寄りの認定テクニカルサポートセンターにお問い合わせください。
- 修理を行う前に、本製品の電源コードを抜いてください。
- 本製品を輸送する場合は、元の梱包材を使用してください。
- 製品が点灯している間は、光源を直接目で見ないでください。
- ハウジング、シールド、またはケーブルに損傷が見られる場合は、本製品を操作しないでください。損傷した部品は、直ちに認定技術者に交換を依頼してください。
- 直射日光やその他の強い光源からの外部光線が、照明器具の前レンズに入ると、内部に深刻な損傷を引き起こす可能性があります。開梱、設置、使用、および屋外での長時間非稼働時に、照明器具の前レンズを直射日光やその他の強い光源の光線にさらさないでください。照明器具の光線を別の照明器具に直接向けないでください。



02/ 技術仕様

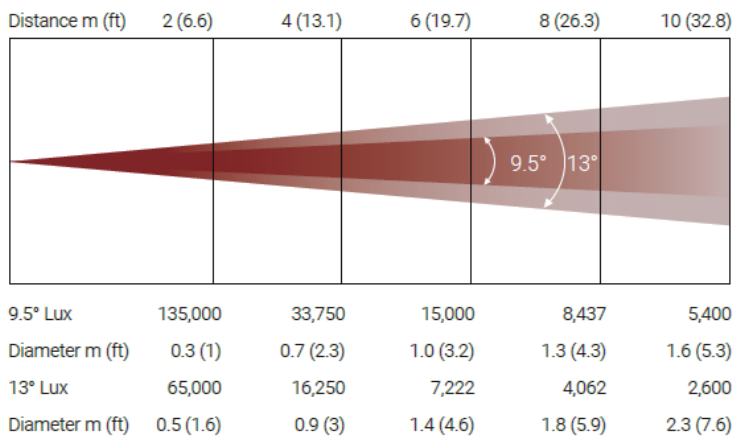
AC Power	100-240Vac; 50/60Hz	
Max. Power Consumption	220W	
Light Source	TO-300-V3-150F	
Color Temperature	11250K	
Beam Angle	9.5°/13° (Beam Mode)	
	17° (Wash Mode)	
Color Wheel	8 colors+open	
Gobo Wheel	Rotating Gobo Wheel	6 replaceable gobos+open
Movement	Pan	540°
	Tilt	270°
	16ビットの動作解像度	
	自動パン/チルト 再調整	
Control and Programming	DMX Channels	17
	Protocols	DMX512
		RDM
	Operational Modes	DMX Control
		Sound Active
		Show Mode
Firmware Update	via DMX or USB memory device	
Construction	Display	LCD display
	DMX and RDM Data In/Out	5-pin XLR (optional with 3-pin XLR)
	Power In/Out	Power Connector in /out
	Protection Rating	IP20
Dynamic Effects	高CRIモード Ra>70	
	0-100% 連続調光及びストロボ効果	
	4種類の調光カーブから選択可能	
	1 枚のプリズムによるインデックス/回転 3 面円形プリズム	
	1 つのズームレンズ + 1 つのフロストフィルター	
	モーターライズフォーカス	
	複数の内蔵ショーモード	
	インテリジェントサウンドコントロール、音楽のリズムに合わせて照明効果に変化	

Included Items	電源ケーブル	
	ブラケット 1個	
	ユーザーマニュアル (本書)	
Dimensions	286x166x424mm	11.3"x6.5"x16.7"
Weight	9 kg	19.8lbs

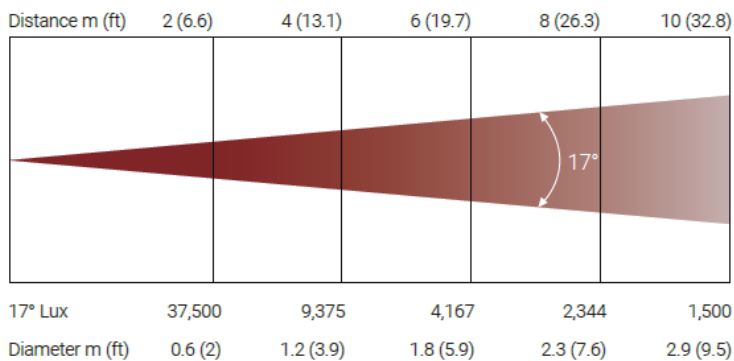


Photometric Diagram:

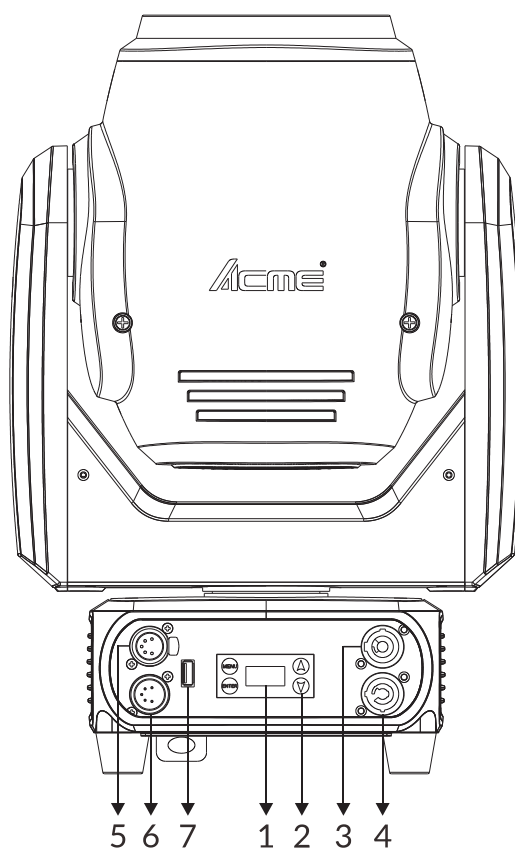
Beam Mdoe:



Wash Mdoe:



03/ 概要









1. Display	各種メニューや選択した機能を表示します	
2. Buttons	MENU	メニューに入る、戻る、またはメニューを終了する
	↑ UP	メニュー内で前に戻る
	↓ DOWN	メニュー内を下へ進む
	ENTER	目的の機能を実行します
3. POWEROUT	次の器具に接続します	
4. POWER IN	電源に接続します	
5. DMX OUT	DMX 512リンクの場合、5pinXLRケーブルを使用してユニットとDMXコントローラーを接続し、DMX信号に接続します（3pinXLRはオプション）	
6. DMX IN	DMX512リンクの場合、5-pinXLRケーブルを使用して次のユニットをリンクし、信号を出力します。（3pinXLRはオプション）	
7. FIRMWARE UPGRADE	器具のファームウェアのアップグレードするために使用されます	

04/ 電源とデータの接続

4.1 電源の接続

この器具は、100-240Vac、50/60HzのAC電源に対応しています。最大消費電力は220Wです。この器具は接地され、AC電源から分離できる必要があります。AC電源は、故障保護のためにヒューズまたは回路ブレーカーを組み込む必要があります。配線および接続作業は、資格を持つ電気技師によって実施されなければなりません。電源ケーブルの色分けは下の図に示されています。

Wire	Color (US)	Wire	Color (EU)	Symbol	Conductor
	black		brown	L	live
	white		blue	N	neutral
	green		yellow/green	\perp or \oplus	ground (earth)

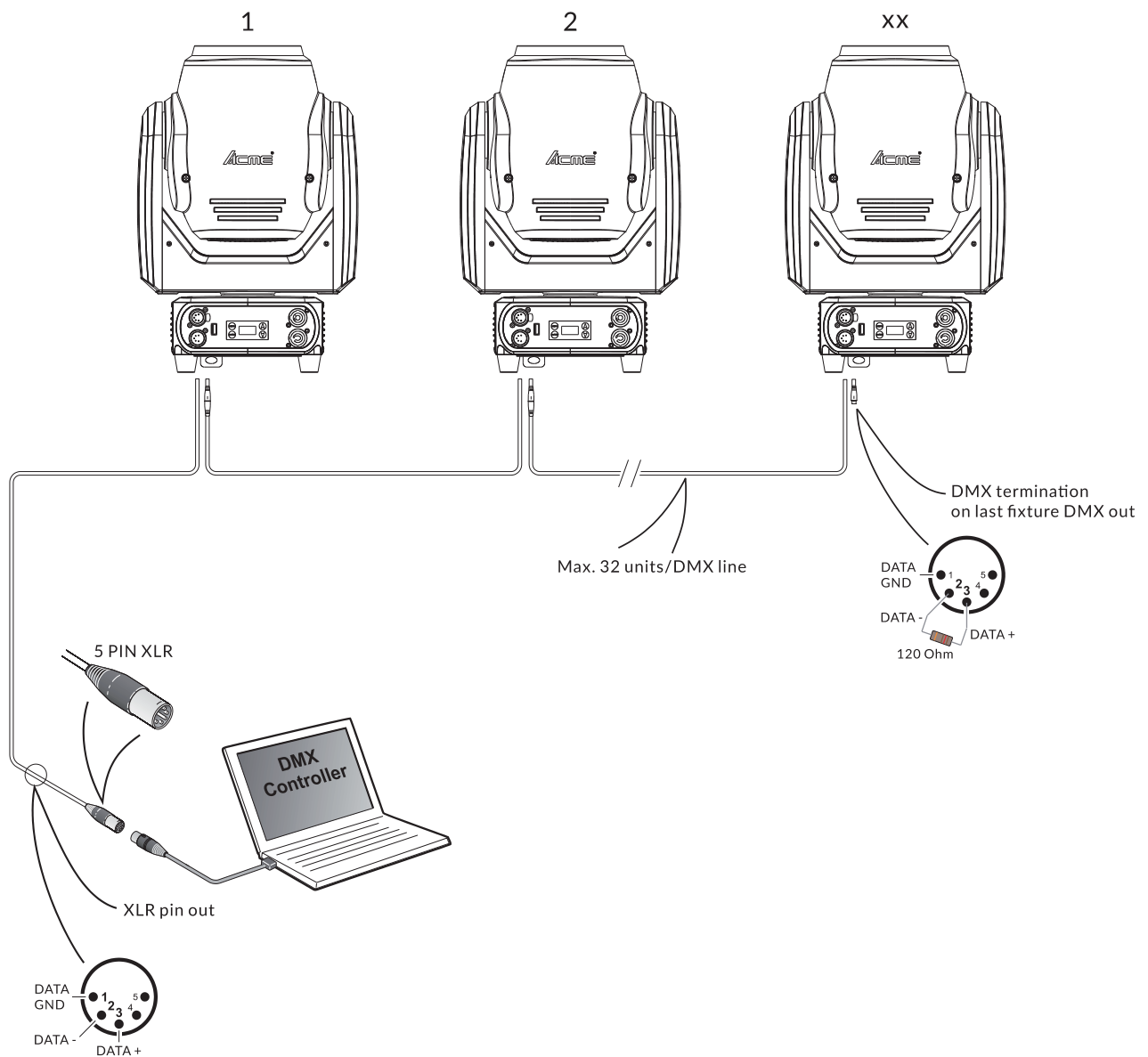
注意!照明器具を電気調光システムに接続しないでください。損傷を引き起こす可能性があります。

4.2 データの接続

この器具は、DMXの入力および出力用に5ピン（または3ピン）のXLRソケットを装備しています。コントローラーと器具を接続するため、または1つの器具を別の器具と接続するために、RS-485および5ピン（または3ピン）のXLRプラグおよびコネクタ用に設計された高品質のDMXケーブルを使用してください。

DMXチェーンの構築：

コントローラーからのDMXデータ出力を器具のデータ入力ソケットに接続します。DMXチェーンの最初の器具のDMX出力を次の器具のDMX入力に接続します。すべての器具が接続されるまで、出力を次の器具の入力に常に接続してください。最大32台の器具を同じDMXリンクに接続できます。データリンク内の最後の器具のDMX出力ケーブルは、120オームのDMXターミネーターで終端してください。

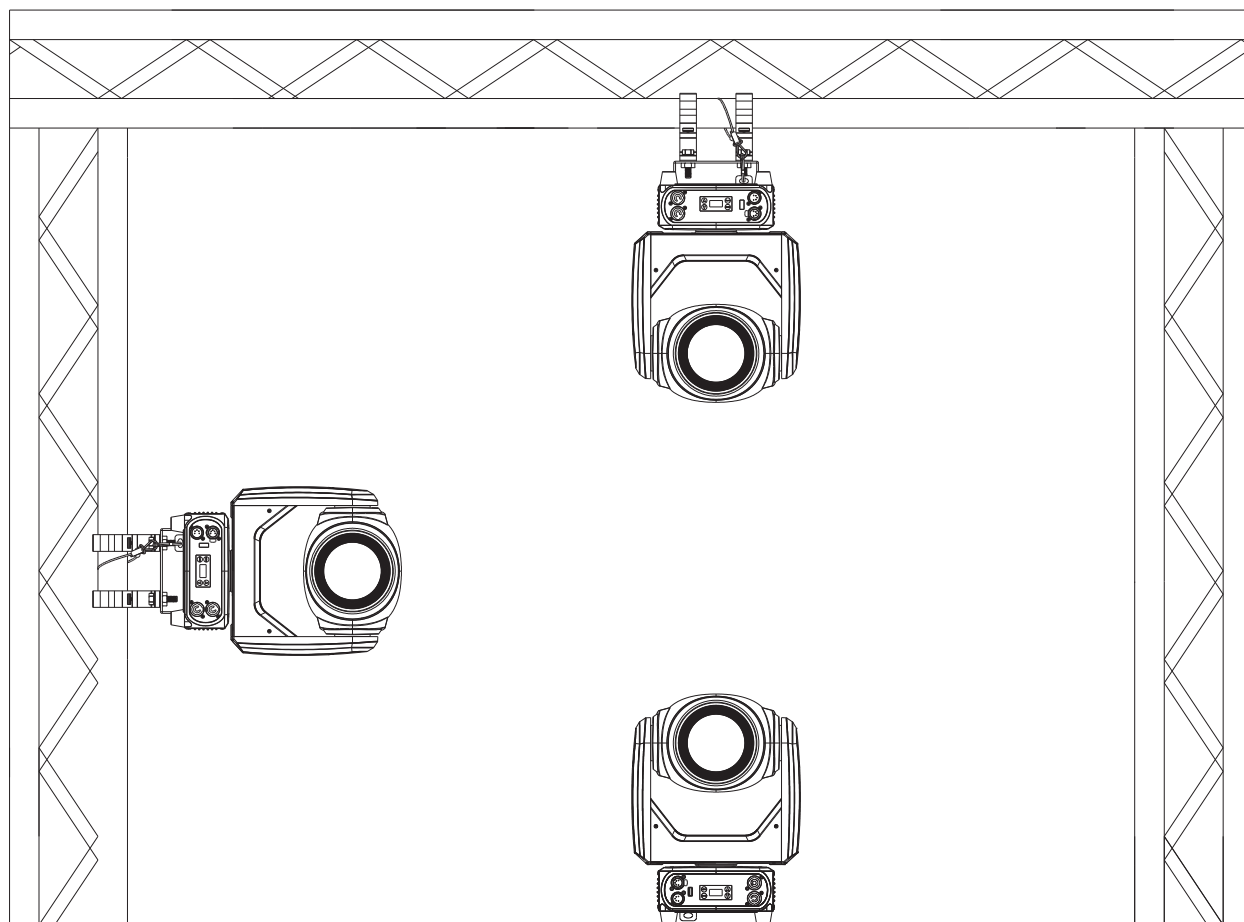


05/ 器具の取り付け

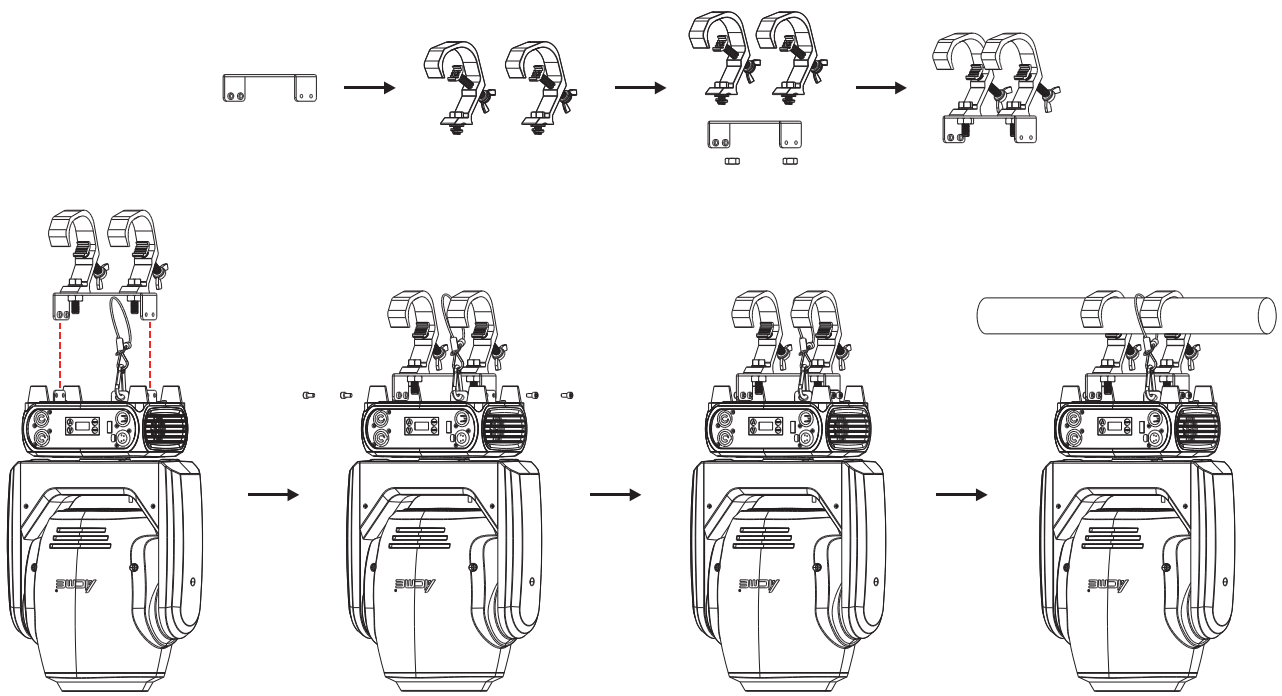
必ず資格を持った作業者によって取り付けおよび操作を行ってください。器具は歩行経路や座席エリアの外、または許可されていない人が手で器具に触れられる可能性のある場所から離れた場所に設置する必要があります。取り付け、取り外し、またはメンテナンスを行う際は、絶対に器具の真下に立たないでください。

操作中に振動や滑り落ちを防ぐために、ユニットがしっかりと固定されていることを確認してください。取り付けのトラスまたはエリアが、変形することなく10倍の重量を支えられることを確認してください。クランプが破損した場合に器具が落下しないように、この器具を吊り下げ環境に設置する場合は、必ず器具の重量の12倍以上を耐えられる安全ケーブルを必ず取り付けてください。

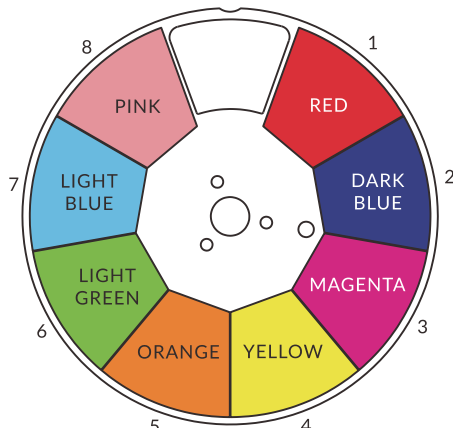
この器具は、逆さ吊り、トラスに横向きに取り付け、または床に設置するという、3つの異なる取り付け位置で完全に動作します。クランプが故障した場合の偶発的な損傷や怪我を防ぐために、安全対策として常に安全ケーブルを使用し、取り付けてください。



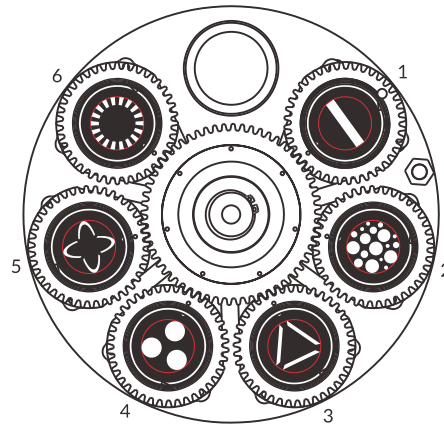
照明器具の吊り下げ：



06/エフェクトホイール



Color Wheel



Rotating Gobo Wheel

危険

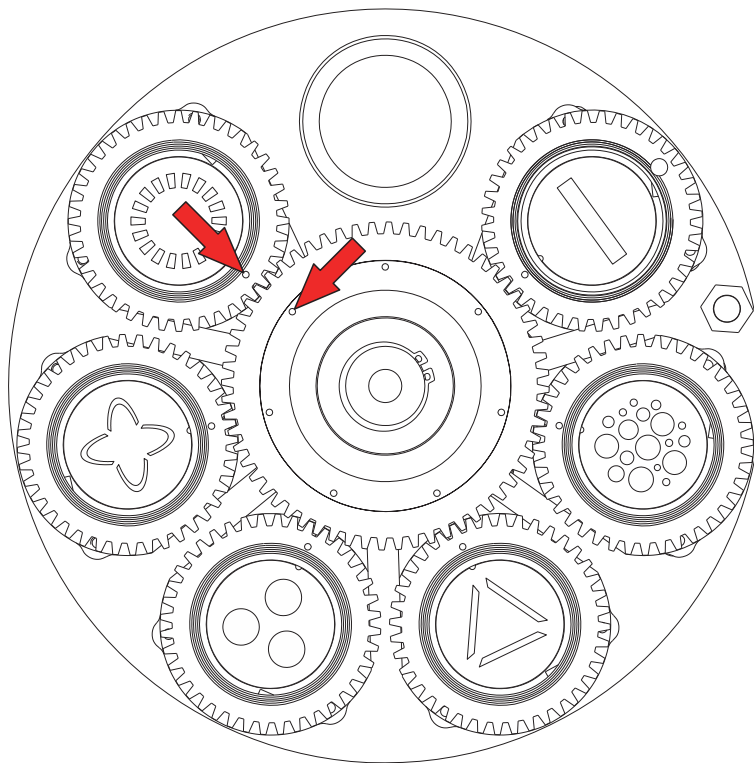
ゴボを交換する際は、必ず電源を切ってください
ゴボを交換する前に必ず電源プラグを抜いてください

Rotating Gobo Wheel		
Slot	Name	Part Number
Open	Empty	/
1	Bar	3011001559
2	Bubbles	3011001560
3	Triangle Rack	3011001561
4	Three Balls	3011001562
5	Quatrefoil	3011001563
6	Broken Circle	3011001558

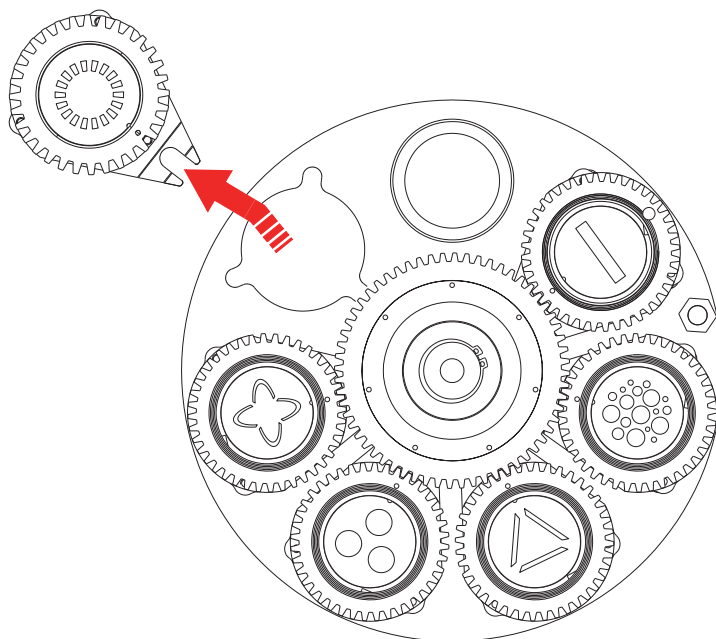
Size of Rotating Gobos				
Slot	Gobo Diameter	Image Area Diameter	Gobo Thickness	Material
1~6	21.3mm±0.05mm	16mm	0.2mm	SteelAlloy

回転ゴボを使用および取り扱う際は、以下の注意点に従ってください

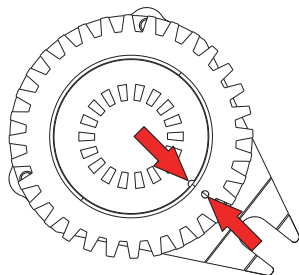
- ▶ 交換用ゴボは、標準で提供されるゴボと寸法、構造、材料、品質が一致している必要があります。この要件を満たさないゴボを使用すると、製品保証の対象外となる損傷を引き起こす可能性があります。
- ▶ 片面に暗いコーティングが施されたゴボは使用しないでください。光源から直接熱を吸収するか、または他の光学部品から反射される光熱を吸収するため、耐久性が低くなります。
- ▶ ゴボを扱う際は、清潔なニトリル製クリーンルーム用手袋を着用してください。
- ▶ ゴボを傷つけないようにしてください。
- ▶ ゴボの向きを正しくすることは非常に重要です。ゴボ駆動ホイールとゴボホルダーにある基準マーク（矢印で示されている）の位置に注意してください。ゴボホルダーをホイールから取り外すたびに、マークが正確に揃うまで駆動ホイールを回してください（必要であれば2回回してください）。ゴボホルダーは一度に1つだけ取り外すことをお勧めします。ゴボホルダーをゴボホイールから取り出している間に駆動ホイールを回さないでください。これにより、ゴボを正しい向きに保つことができ、メンテナンス中にゴボの向きが変わったために、キューを再プログラムしたり、フィクスチャ内のゴボ位置を調整したりする必要がなくなります。



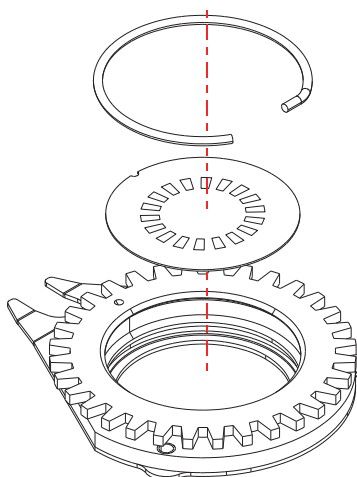
- ▶ ゴボホルダーをゴボホイールから引き出すとき、ゴボホルダーの舌状部分がゴボ駆動ホイールの凹部にどのように嵌合するか確認してください。ゴボホルダーを再取り付けする際は、舌状部分が駆動ホイールの同じ位置にあるようにする必要があります。



- ▶ ゴボホルダーとゴボの位置合わせマーク（矢印で示されている）に注意してください。位置合わせマークが互いに隣り合うようにゴボを取り付けてください。



- ▶ ゴボホルダーの歯側を上に向けて、適切な工具（例：プラスチックレバー）でゴボ保持スプリングを注意して取り外し、その後、元のゴボを取り外します。



- ▶ 新しいゴボを端を持ち、ゴボに指紋がつかないように注意しながら、ゴボの位置合わせマークとゴボホルダーのマークを正しく合わせが正しい向きになるようにしてゴボホルダーに挿入します。ゴボがホルダーに完全に固定されていることを確認してください。
- ▶ 保持スプリングをゴボにできるだけ平らに押し付け、ゴボがゴボホルダーにしっかりと固定されていることを確認してから、保持スプリングを再度取り付けしてください。
- ▶ ゴボホルダーとゴボ駆動ホイールの参照マークを揃え、ゴボホルダーを取り付ける際に、舌状部をゴボ駆動ホイールの所定の位置に正しく押し込んでください。取り付けした後ゴボホルダーがホイールにしっかりと固定されていることを確認してください。

07/操作

7.1 コントローラーメニュー

- コントロールメニューにアクセスするには、[MENU]ボタンを押してください。
- [ENTER]、[↑ UP]、および [↓ DOEN]ボタンを使用してメニュー構造をナビゲートします。
- メニューオプションを選択したり、選択を確認するには、[ENTER]ボタンを押してください
- 変更をせずにメニュー構造の上位レベルに戻るには、[MENU]ボタンを押すか、30秒待つてください。

The main functions are shown below:

MAIN MENU	SUBMENU	CHOICES/VALUES	
DMX Settings	DMX Address	1-496	(Default=1)
	DMX Channel Mode	17 CH	
	No DMX Status	Blackout	
		Hold	
		Manual	
		Show	
View DMX Value			
Fixture Settings	Pan Invert	No	
		Yes	
	Tilt Invert	No	
		Yes	
	P/T Feedback	No	
		Yes	

MAIN MENU	SUBMENU	CHOICES/VALUES	
	Dimmer Curve	Linear	
		Square Law	
		Inv SQ Law	
		S Curve	
	Dimmer Speed	Fast	
		Smooth	
	Led Refresh Rate	900Hz	
		1000Hz	
		1100Hz	
		1200Hz	
		1300Hz	
		1400Hz	
		1500Hz	
		2500Hz	
		4000Hz	
		5000Hz	
		6000Hz	
		10000Hz	
		15000Hz	
		20000Hz	
	25000Hz		
	Pri./Sec. Mode	Primary	
		Secondary 1	
		Secondary 2	
	Show Mode	Show 1	
		Show 2	
		Show 3	
		Show 4	
	Sound State	Off	
		On	
	Sound Sense	0-100	(Default=90)
	Gobo Short Cut	Enable	
		Disable	
Color Short Cut	Enable		
	Disable		
Fan Mode	Standard		
	Quiet		

MAIN MENU	SUBMENU	CHOICES/VALUES		
Display Settings	Display Invert	No		
		Yes		
	Temperature Unit	°C		
		°F		
	Language	English		
Chinese				
Fixture Test	Auto Test	Single		
		Cycle		
	Manual Test	Clear	No/Yes	
		Pan	0-255	
		Tilt	0-255	
		Color	0-255	
		Gobo	0-255	
		R-Gobo	0-255	
		Prism	0-255	
		R-Prism	0-255	
		Angle/Frost	0-255	
		Focus	0-255	
		Strobe	0-255	
Dimmer	0-255			
Information	Fixture Use Hour			
	LED Use Hour	Total LED Hour		
		LED On Hour		
		LED Hours Reset	Password=050	
	Temperature	Current		
		Max temp		
	Fan State	Base Fan		
		Head Fan		
	Firmware Version			
	RDM UID			
Error Logs	Fixture Errors			
	Reset Error Log	No		
		Yes	Password=050	
Reset Functions	Pan/Tilt Reset	No		
		Yes		
	Effect Reset	No		
		Yes		
	All Reset	No		
		Yes		

MAIN MENU	SUBMENU	CHOICES/VALUES
Special Functions	USB Upgrade	No
		Yes
	Send Upgrade	No
		Yes
	Firmware Restore	No
		Yes
	Factory Settings	No
		Yes

DMX Settings

コントロールメニューに入って、DMX Settingsを選択し、ENTERを押してください。UP/DOWNボタンを使って、**DMX Address**、**Channel Mode**、**No DMX Status**または**View DMX Value**を選択してください。

DMX Address

DMX Addressを選択し、ENTERを押します。
UP/DOWNボタンを使用してアドレスを選択し、ENTERで
選択を確定します

CHANNEL MODE	DMX ADDRESS
17 CH	1-496

メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒お待ちください

DMX Channel Mode

DMX Channel Modeを選択し、ENTERを押してください。
UP/DOWNボタンを使用して、17chを選択しENTERで確定してくださ
い
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

No DMX Status

No DMX Status を選択し、ENTER を押してください次のステータスのいずれかを選択するには、UP/DOWN ボタンを使用します
 Blackout(DMX 信号が停止した場合、装置がブラックアウトします)
 Manual (デバイスは、「マニュアルテスト」メニューに保存された DMX 値を受け入れます)
 Show(表示モード)
 ENTER で選択を確認してください。メニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒待ってください。

View DMX Value

View DMX Value を選択し、ENTER を押してください。
 UP/DOWN ボタンを使用して DMX チャンネルを選択してください。
 メニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒待ってください。

Fixture Settings

コントロールメニューに入り、**Fixture Settings**を選択し、ENTERを押してください。
 UP/DOWNボタンを使って、**Pan Invert,Tilt Invert,P/T Feedback,Dimmer Speed, Dimmer Curve, LED Refresh Rate,Pri./Sec.Mode,Show Mode, Sound State,Sound Sense,Gobo Short Cut,Color Short Cut**または **Fan Mode**を選択します。

Pan Invert

Pan Invertを選択し、ENTERを押します。
 UP/DOWNボタンを使用して、「No(pan反転無効)」または「Yes(pan反転有効)」を選択し、ENTERで確定を押します。
 メニューを終了するには、MENUを押すか、30 秒待ってください。

Tilt Invert

Tilt Invertを選択し、ENTERを押します。
UP/DOWNボタンを使用して、「No(tilt反転無効)」または「Yes(tilt反転有効)」を選択し、ENTERで確定を押します。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください

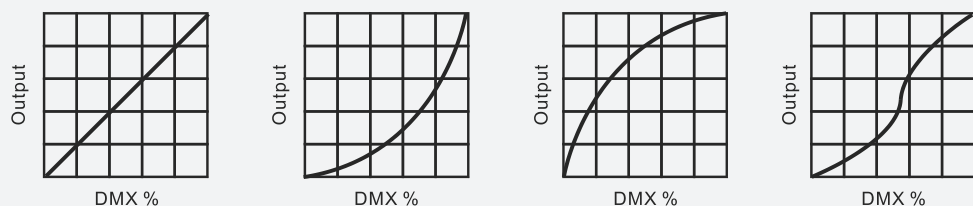
P/T Feedback

P/T Feedbackを選択し、ENTERを押します。
UP/DOWNボタンを使用して、「No(P/T Feedback無効)」または「Yes(P/T Feedback有効)」を選択し、ENTERで確定を押します。
。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

Dimmer Curve

Dimmer Curveを選択し、ENTERを押します。UP/DOWNボタンを使用して、**Linear, Square Law, Inv SQ Law** または **SCurve**を選択し、ENTERで選択を確認します。

Dimmer Modes



Optically Linear Square Law Inverse Square Law S-curve
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

Dimmer Speed

Dimmer Speedを選択し、ENTERを押してください。
UP/DOWNボタンを使用して**Fast** または **Smooth**を選択し、ENTERで選択を確認します。メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

Led Refresh Rate

LED Refresh Rateを選択し、ENTERを押してください。
UP/DOWNボタンを使用して、**900Hz、1000Hz、1100Hz、1200Hz、1300Hz、1400Hz、1500Hz、2500Hz、4000Hz、5000Hz、6000Hz、10000Hz、15000Hz、20000Hz**、または**25000Hz**を選択し、ENTERで選択を確認してください。メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

Pri./Sec. Mode

pri./sec.Modeを選択し、ENTERを押します。
UP/DOWN ボタンで **Primary、Secondary1、または Secondary2** を選択し、ENTER で選択を確定します。
メニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒待ってください。

Show Mode

Show Modeを選択し、ENTERを押してください。UP/DOWN ボタンを使って **Show 1、Show 2、Show 3、または Show 4** を選び、ENTERで選択を確定します。メニューを終了するにはMENUを押すか、30秒間待ってください。

Sound State

Sound Stateを選択し、ENTERを押します。UP/DOWN ボタンを使って **off**または**on**を選択し、ENTERで選択を確定します。メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ちます。

Sound Sense

Sound Senseを選択し、ENTERを押します。
UP/DOWN ボタンで **0** から **100** の間の値を選択し、ENTERで選択を確定します。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒間待ちます。

Gobo Short Cut

Gobo Short Cutを選択し、ENTERを押します。
UP/DOWNボタンを使用して、EnableまたはDisableを選択し、
ENTERで確定を押します。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください

Color Short Cut

Color Short Cutを選択し、ENTERを押します。
UP/DOWNボタンを使用して、EnableまたはDisableを選択し、
ENTERで確定を押します。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください

Fan Mode

Fan Mode を選択し、ENTER を押します。
UP/DOWN ボタンを使って「Standard」または「Quiet」を選択
し、ENTER で確認します。
メニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒待ってください。

Display Settings

コントロールメニューに入り、**Display Settings**を選択し、ENTERを押してください。
UP/DOWNボタンを使用して、**Display Invert,Backlight Intensity ,Temperature Unit**または**Language**を選択します。

Display Invert

Display Invertを選択し、ENTERを押します。UP/DOWNボタンを使用して「**No**（表示通常）」または「**Yes**（表示反転）」を選択し、ENTERで選択を確認します。メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

Temperature Unit

Temperature Unitを選択し、ENTERを押します。UP/DOWNボタンを使用して°Cまたは°Fを選択し、ENTERで選択を確認します。メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

Language

言語

Languageを選択し、ENTERを押してください。UP/DOWNボタンを使用して**English** または **Chinese**を選択し、ENTERで選択を確認します。メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

Fixture Test

コントローラーメニューに入り、UP/DOWNボタンを使用してAuto TestまたはManual Testを選択します。

Auto Test

自動テスト

Auto Testを選択し、ENTERを押してください。UP/DOWNボタンを使用して「**Single**」を選択すると、デバイスはすぐに単一の自動自己テストを実行します。「**Cycle**」を選択すると、デバイスはすぐにサイクリック自動自己テストを実行します。選択を確定するにはENTERを押してください。メニューを終了するには、MENUを押してください。

Manual Test

手動テスト

Manual Testを選択し、ENTERを押します。UP/DOWNボタンを使用して、手動テストを行うチャンネルを選択し、選択をENTERで確認します。UP/DOWNボタンを使用して値を選択し、選択をENTERで確認します。

メニューを終了するには、MENUを押します。

(手動テスト後、デバイスは元のDMX状態に戻ります。テスト値はデバイスの電源がオフになると自動的に保存されます。)

Fixture Information

コントロールメニューに入り、Fixture Informationを選択し、ENTERを押します。
UP/DOWNボタンを使用して、**Fixture Use Hour, LED Use Hour, Temperature, Fan State, Firmware Version RDM UID** または **Error Logs**を選択します。

Fixture Use Hour

使用時間

LED Use Hourを選択し、ENTERを押してください。操作時間が表示されます。メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

LED Use Hour

LED Use Hourを選択し、ENTERを押してください。UP/DOWNボタンを使用して、**Total LED Hour**（総時間）または**LED OnHour**（現在のスイッチオン時間）を選択し、ENTERで選択を確認してください。合計時間または現在のスイッチオン時間が表示されます。
UP/DOWNボタンを使用して**LED Hours Reset**を選択し、ENTERで選択を確認してください。
UP/DOWNボタンを使用してパスワード050を設定し、ENTERで選択を確認してください。LEDの稼働時間はリセットされます。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒間待ってください。

Temperature

温度

Temperatureを選択し、ENTERを押してください。デバイスの温度が表示されます。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

Fan State

ファンの状態

Fan Stateを選択するには、ENTERを押してください。
ファンの状態が表示されます。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

Firmware Version

ファームウェアバージョン

Firmware Versionを選択し、ENTERを押します。ファームウェアバージョンが表示されます。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

RDM UID

RDM UIDを選択し、ENTERを押します。RDM UIDが表示されます。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

Error Logs

Error Logsを選択し、ENTERを押してください。UP/DOWNボタンを使用して、**Fixture Errors**を選択し、ENTERで選択を確認します。エラーリストが表示されます。UP/DOWNボタンを使用して、エラーログのリセットを選択し、ENTERで選択を確認します。
関連するエラーログをリセットする場合は「**Yes**」を選択し、リセットを望まない場合は「**No**」を選択し、ENTERで選択を確認します。
「**Yes**」を選択した場合は、UP/DOWNボタンを使用してパスワードを050を設定し、ENTERで選択を確認します。関連するエラーログがリセットされます。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

Reset Function

コントロールメニューに入り、Reset Functionを選択し、ENTERを押します。UP/DOWNボタンを使用して、**Pan/Tilt Reset**、**Effect Reset**または**All Reset**を選択します。

P/T Reset

P/T Resetを選択し、ENTERを押してください。UP/DOWNボタンを使用して、**No**または**Yes**を選択（デバイスはパン/チルトをホームポジションにリセットする内蔵プログラムを実行します）、ENTERで選択を確認します。メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ちます。

Effect Reset

Effect Resetを選択し、ENTERを押します。
UP/DOWNボタンを使用して「No」または「Yes」を選択します（デバイスは組み込みプログラムを実行して効果をホームポジションにリセットします）、選択を確認するにはENTERを押します。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ちます。

All Reset

All Resetを選択し、ENTERを押してください。UP/DOWNボタンを使ってNoまたはYesを選択します（デバイスはすべてをホームポジションにリセットする内蔵プログラムを実行します）、ENTERで選択を確認します。メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒間待ってください。

Special Function

コントロールメニューに入り、Special Functionを選択し、ENTERを押します。UP/DOWNボタンを使用して、**USB Upgrade**、**Send Upgrade**、**Firmware Rsetore**または**Factory Setting**を選択します。

USB Upgrade

USB Upgradeを選択し、ENTERを押してください。
アップグレードファイルが表示されます。（詳細はソフトウェアのアップデートのセッションをご覧ください。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

Send Upgrade

Send Upgradeを選択し、ENTERを押します。
このフィクスチャのアップグレードファイルを他のフィクスチャに送信してファームウェアを更新したい場合は、「Yes」を選択してください。「Yes」を選択すると、このフィクスチャの表示には「CPU-xx, xx%」が表示され、他のフィクスチャの表示には「Upgrade, CPU-xx, ……」が表示されます。更新が完了すると、フィクスチャはリセットを実行します（これには時間がかかる場合があります）。何も送信したくない場合は、「No」を選択します。ENTERで選択を確認してください。
メニューを終了するにはMENUを押すか、30秒待つてください。

Firmware Restore（照明器具の副ボードを交換した後、交換した副ボードのソフトウェアバージョンがメインボードのバージョンと一致しない可能性があるため、この機能より、メインボードのソフトウェアすべての副ボードに同期できます。

Firmware Restoreを選択し、ENTERを押します。
フィクスチャのファームウェアを復元する場合は、「Yes」を選択します。「Yes」を選択すると、ディスプレイに「CPU-xx, Upgrade, xx%」と表示されます。アップデートが完了すると、フィクスチャはリセットを実行します（これには時間がかかる場合があります）。何も復元したくない場合は、「No」を選択します。選択をENTERで確認してください。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒間待つてください。

Factory Settings

工場出荷状態にリセットするには、**Factory Restore**を選択してENTERを押してください。デバイスを工場出荷時設定にリセットする場合は「Yes」を選択してください。リセットを希望しない場合は「No」を選択してください。選択を確認するにはENTERを押してください。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待つてください。

7.2 アップデートの更新

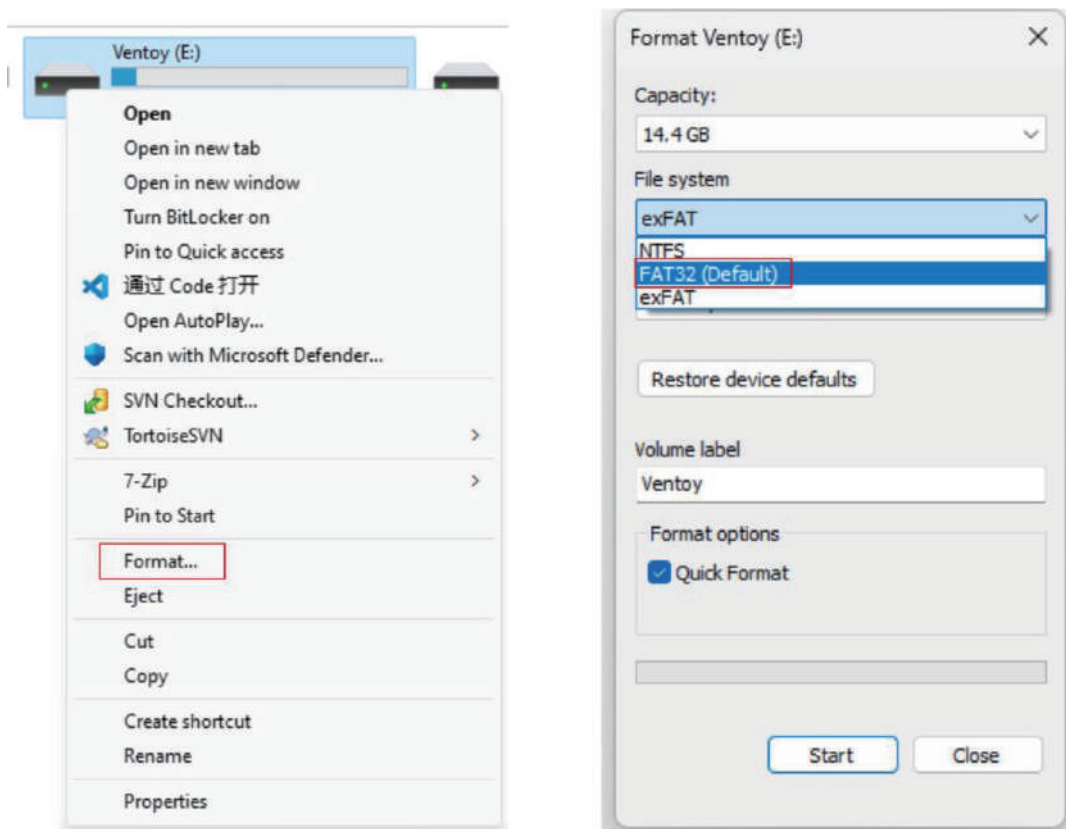
この機能は資格のある技術者のみが実行してください！ソフトウェアを更新する前に、すべてのメニュー設定を確認してください！最大 32 台の照明器具を同時に接続して更新できることに注意してください。

注意：USB フラッシュドライブを使用してソフトウェアを更新する前に、USB フラッシュドライブが FAT32 ファイルシステムでフォーマットされていることを確認してください。そうでない場合、照明器具は FAT32 でフォーマットされたドライブ上のファイルのみを認識するため、.yfu ファイルを転送する前に USB フラッシュドライブを FAT32 に再フォーマットする必要があります。

Format the USB flash drive:

USBフラッシュドライブをフォーマットする

- ▶ USB フラッシュドライブをコンピュータに接続します。
- ▶ USB フラッシュドライブのディスクを右クリックします。
- ▶ 「フォーマット」をクリックします。
- ▶ 「FAT32」ファイルシステムを選択し、「開始」をクリックします。



Updating Software:

ソフトウェアの更新

1. ACME のウェブサイトからソフトウェアの更新ファイルをダウンロードします。
2. ソフトウェアファイルを互換性のある USB フラッシュドライブにコピーします。
注意：誤ったファイルを機器にアップロードするリスクを避けるため、フラッシュドライブには他のファイルがないことを確認してください。
3. DMX およびイーサネット接続を切断し、機器の電源を入れます。
4. USB フラッシュドライブを、機器の背面パネルにある FIRMWARE UPGRADE ポートに挿入します。
5. システムメニュー内の「Special Function」を見つけ、ENTER を押します。「USB Upgrade」サブメニューまでスクロールして押します。
6. 先ほどダウンロードした2つのソフトウェアファイルが表示されます。最初のファイル (V00) を選択して ENTER を押します。「Yes」を選択して、2回の更新プロセスの最初を開始します。「Yes」を選択すると、画面に「Copying Date,Please Wait...,xx」と表示されます。コピーが完了すると、画面に「CPU-xx、Upgrade、xx%」と表示されます。
7. 最初の更新が完了すると、装置はリセットを行います（これには数秒かかる場合があります）。
8. リセットが完了したら、再度「Special Functions」メニューにスクロールして ENTER を押します。「USB Upgrade」サブメニューにスクロールして押します。
9. 今回は2番目のファイル (Vxx) を選択して ENTER を押します。「Yes」を選択して、2回目で最後の更新プロセスを開始します。「Yes」を選択すると、画面に再び「Copying Date,Please Wait...,xx」と表示されます。コピーが完了すると、画面に「CPU-xx、Upgrade、xx%」と表示され、進行状況バーも表示されます。
10. 2回目のアップデートが完了した後、装置は再度リセットを行います（これも時間がかかる場合があります）
11. USB フラッシュドライブを取り外します。
12. リセットプロセスが完了したら、新しいソフトウェアバージョンを確認して、最新のソフトウェアに更新されていることを確認します。

RDM機能:デバイスの特定のメニューや機能は、RDMプロトコルを介して呼び出すことができます。

異なるコマンドに対して、パラメータIDは以下のように実装されています:

Standard RDM Parameter IDs

PID	Parameter ID	Command 'Discovery'	Command 'Set'	Command 'Get'
0x0001	DISC_UNIQUE_BRANCH	✓		
0x0002	DISC_MUTE	✓		
0x0003	DISC_UN_MUTE	✓		
0x0050	SUPPORTED_PARAMETERS			✓
0x0051	PARAMETER_DESCRIPTION			✓
0x0060	DEVICE_INFO			✓
0x0080	DEVICE_MODEL_DESCRIPTION			✓
0x0081	MANUFACTURER_LABEL			✓
0x0082	DEVICE_LABEL		✓	✓
0x0090	FACTORY_DEFAULTS		✓	✓
0x00C0	SOFTWARE_VERSION_LABEL			✓
0x00C1	BOOT_SOFTWARE_VERSION_ID			✓
0x00C2	BOOT_SOFTWARE_VERSION_LABEL			✓
0x00E0	DMX_PERSONALITY		✓	✓
0x00E1	DMX_PERSONALITY_DESCRIPTION			✓
0x00F0	DMX_START_ADDRESS		✓	✓
0x0120	SLOT_INFO			✓
0x0121	SLOT_DESCRIPTION			✓
0x0200	SENSOR_DEFINITION			✓
0x0201	SENSOR_VALUE			✓
0x0343	CURVE		✓	✓
0x0344	CURVE_DESCRIPTION			✓
0x0400	DEVICE_HOURS			✓
0x0401	LAMP_HOURS			✓
0x0600	PAN_INVERT		✓	✓
0x0601	TILT_INVERT		✓	✓
0x1000	IDENTIFY_DEVICE		✓	✓
0x1001	RESET_DEVICE		✓	✓

✓ -Command implemented for the respective parameter ID

該当するパラメーターIDに対してコマンドが実装されました

Manufacturer-specific RDM Parameter IDs

PID	Parameter IDs	Command 'Discovery'	Command 'Set'	Command 'Get'	Note
0xA002	SHOW_MODE		√	√	0:show1 1:show2 2:show3 3:show4
0xA003	PRIM_SEC		√	√	0:Primary 1:Secondary1 2:Secondary2
0xA004	DMX_STATUS		√	√	0:Backout 1:Hold 2:Manual 3:Show
0xA008	DIMMER_SPEED		√	√	0:Fast 1:Smooth
0xA009	SOUND_MODE		√	√	0:Off 1:On
0xA00A	SOUND_SENSE		√	√	
0xA010	FAN_MODE		√	√	0:Standard 1:Quiet
0xA018	ERROR_LOG			√	
0xA020	OFFSET		√	√	
0xA021	PAN_TILT_FEEDBACK		√	√	0:No 1:Yes
0xA025	DIMMER_CURVE		√	√	1:Linear 2:Square Law 3:Inv SQ Law 4:SCurve
0xA026	DIMMER_FREQUENCY		√	√	1:900Hz 2:1000Hz 3:1100Hz 4:1200Hz 5:1300Hz 6:1400Hz 7:1500Hz 8:2500Hz 9:4000Hz 10:5000Hz 11:6000Hz 12:10KHz 13:15KHz 14:20KHz 15:25KHz

√ -Command implemented for the respective parameter ID
 該当するパラメーターIDに対してコマンドが実装されました

7.3 ホームポジションの調整

- ▶ コントロールメニューにアクセスするには、[MENU] ボタンを押します。
- ▶ オフセットメニューにアクセスするには、[ENTER] ボタンを長押しします。
- ▶ [ENTER]、[↑ UP]、[↓ DOWN] ボタンを使用してオフセットメニューを移動してください。
- ▶ メニューオプションを選択するか選択を確認するには、[ENTER] ボタンを押してください。
- ▶ 変更を加えずにメニュー階層の上位レベルに戻るには、[MENU] ボタンを押すか、30秒待ってください。

OFFSET MENU	VALUES
Frequency	1072~1327
Dim Start	-128~127
Pan	-128~127
Tilt	-128~127
Color	-128~127
Gobo	-128~127
R-Gobo	-128~127
Prism	-128~127
Angle/Frost	-128~127
Focus	-128~127

Frequency(Hz)

Frequency(Hz) を選択し、ENTER を押します。値を選択するには UP/DOWN ボタンを使用して、ENTER で選択を確認します。オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ちます。

Frequency	VALUES
900Hz	772~1027
1000Hz	872~1127
1100Hz	972~1227
1200Hz	1072~1327
1300Hz	1172~1427
1400Hz	1272~1527
1500Hz	1372~1627
2500Hz	2372~2627
4000Hz	3872~4127
5000Hz	4872~5127
6000Hz	5872~6127
10KHz	9872~10127
15KHz	14872~15127
20KHz	19872~20127
25KHz	24872~25127

Dim Start

Dim Start を選択し、ENTER を押します。

UP/DOWN ボタンを使って -128 から 127 の間の値を選択し、ENTER で選択を確認します。

オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ちます。

Pan

Pan を選択し、ENTER を押します

UP/DOWN ボタンを使って -128 から 127 の間の値を選択し、ENTER で選択を確認します。

オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒待ちます。

Tilt

Tilt を選択し、ENTER を押します。
UP/DOWN ボタンで -128 から 127 の間の値を選択し、ENTER で確認
します。オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒
待ちます。

Color

Color を選択し、ENTER を押します。
UP/DOWN ボタンで -128 から 127 の間の値を選択し、ENTER で確認
します。オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒
待ちます。

Gobo

Gobo を選択し、ENTER を押します。
UP/DOWN ボタンで -128 から 127 の間の値を選択し、ENTER で確認
します。オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒
待ちます。

R-Gobo

R - Gobo を選択し、ENTER を押します。
UP/DOWN ボタンで -128 から 127 の間の値を選択し、ENTER で選択を確
認します。
オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待つてください。

Prism

Prism を選択し、ENTER を押します。
UP/DOWN ボタンで -128 から 127 の間の値を選択し、ENTER で選択を確
認します。
オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待つてください。

Angle/Frost

Angel/Frost を選択し、ENTER を押します。
UP/DOWN ボタンで -128 から 127 の間の値を選択し、ENTER で選択を確
認します。
オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待つてください。

Focus

Focus を選択し、ENTER を押します。

UP/DOWN ボタンで -128 から 127 の間の値を選択し、ENTER で選択を確認します。

オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待つてください。

08/DMX制御用デバイスの設定

8.1 アドレス設定

すべての器具は、DMXコントローラーで操作する際にDMXスタートアドレスを設定する必要があります。これにより、正しい器具が正しい制御信号に応答することが保証されます。不正確な設定を行うと、照明コントローラーからの予測不可能な応答が生じる可能性があります。すべての器具または特定の器具のグループに同じスタートアドレスを設定することも、各個別の器具に異なるアドレスを設定することも可能です。すべての器具を同じDMXアドレスに設定すると、すべての器具が同じように反応します。この場合、1つのチャンネルの設定を変更すると、すべての器具に同時に影響を与えることに注意してください。

各フィクスチャを異なるDMXアドレスに設定すると、それぞれのユニットは設定したチャンネル番号から「受信」を開始します。これは、各フィクスチャのDMXチャンネルの数に基づいています。つまり、1つのチャンネルの設定を変更しても、選択されたフィクスチャにのみ影響を与えます。

例えば、最初の機器を17チャンネルDMXモードでDMX開始アドレスを1に設定した場合、DMXチェーンの次の機器はDMXアドレスを18に設定する必要があります。最初の機器が最初の17チャンネルすべてを使用するため、次に使用可能なチャンネルは18になります。詳細は以下の図表を参照してください。

ChannelMode	Unit 1 Address	Unit 2 Address	Unit 3 Address	Unit 4 Address	Unit xxx Address
17 channels	1	18	35	52

8.2 DMXプロトコル

Valid from firmware version: V1.1

CHANNEL	VALUE	FUNCTION
17ch		
1	000-255	PAN 0°→540°
2	000-255	PAN FINE
3	000-255	TILT 0°→270°
4	000-255	TILT FINE
5	000-255	PAN/TILT SPEED Fast to Slow
6	000-007	COLOR WHEEL Open
	008-014	Color 1
	015-021	Color 2
	022-028	Color 3
	029-035	Color 4
	036-042	Color 5
	043-049	Color 6
	050-056	Color 7
	057-063	Color 8
	64	Open
	65	Open + Color 1
	66	Color 1
	67	Color 1 + Color 2
	68	Color 2
	69	Color 2 + Color 3
	70	Color 3
	71	Color 3 + Color 4
	72	Color 4
	73	Color 4 + Color 5
	74	Color 5
	75	Color 5 + Color 6
76	Color 6	
77	Color 6 + Color 7	
78	Color 7	
79	Color 7 + Color 8	
80	Color 8	
81	Color 8 + Open	
82-127	Open	
128-189	Clockwise Rotation, Fast to Slow	
190-193	Stop	

	194-255	CounterClockwise Rotation, Slow to Fast
7	000-007 008-016 017-025 026-034 035-043 044-052 053-063 064-073 074-083 084-093 094-103 104-113 114-127 128-189 190-193 194-255	GOBO WHEEL Open Gobo 1 Gobo 2 Gobo 3 Gobo 4 Gobo 5 Gobo 6 Gobo 1 Shaking, Slow to Fast Gobo 2 Shaking, Slow to Fast Gobo 3 Shaking, Slow to Fast Gobo 4 Shaking, Slow to Fast Gobo 5 Shaking, Slow to Fast Gobo 6 Shaking, Slow to Fast Clockwise Rotation, Fast to Slow Stop CounterClockwise Rotation, Slow to Fast
8	000-127 128-189 190-193 194-255	GOBO WHEEL ROTATION Index 0°→360° Clockwise Rotation, Fast to Slow Stop CounterClockwise Rotation, Slow to Fast
9	000-007 008-255	PRISM (3-facet circular prism) Close Open
10	000-127 128-189 190-193 194-255	R-PRISM Index 0°→360° CounterClockwise Rotation, Fast to Slow Stop Clockwise Rotation, Slow to Fast
11	000-007 008-128 129-255	ANGLE/FROST Null Angle Frost
12	000-255	FOCUS 0%→100%
13	000-255	FOCUS FINE
14	000-007 008-015 016-131 132-139 140-181 182-189 190-231	STROBE Close Open Strobe from Slow to Fast Open Fast Open Slow Close from Slow to Fast Open Slow Open Fast Close from Slow to Fast

	232-239 240-247 248-255	Sound-activated Strobe Random Strobe from Slow to Fast Open
15	000-255	DIMMER 0%→100%
16	000-255	DIMMER FINE
17	000-029 030-039 040-049 050-059 060-069 070-079 080-089 090-099 100-109 110-119 120-122 123 124 125 126 127 128 129 130 131 132 133 134 135 136 137 138-139 140-149 150-159 160-199 200-209 210-219 220-229 230-231 232-233 234-235 236-237 238-255	SPECIAL FUNCTION (To activate following functions, stop in DMX value for at least 3 seconds.) Null Dimmer Curve Linear Dimmer Curve Square Law Dimmer Curve Inv SQ Law Dimmer Curve S Fan Mode Standard Fan Mode Quiet Null LED Frequency Setting Enable LED Frequency Setting Disable Null 900Hz 1000Hz 1100Hz 1200Hz 1300Hz 1400Hz 1500Hz 2500Hz 4000Hz 5000Hz 6000Hz 10KHz 15KHz 20KHz 25KHz Null Pan/Tilt Reset Effect Reset Null Reset All Dimmer Speed Fast Dimmer Speed Smooth Gobo Short Cut: Enable Gobo Short Cut: Disable Color Shot Cut: Enable Color Short Cut: Disable Null

09/エラー情報

器具が故障したとき、エラーコードが表示に連続して表示され、器具が修理されるまで消えません。

CPU-B/C Error

CPU-B/C エラー

PCB基板上の485 (DATA) 端子が正しく取り付けられているか、または切断されていないか確認してください。PCB基板上の関連する485 (DATA) 信号回路が損傷していないか確認してください。

Pan Reset Error

パンリセットエラー

磁石が取り付けられているパンの位置が外れていないか、または破損していないか確認してください。
パンの動作範囲に障害物がないか確認してください。
パンのホール素子が破損していないか確認してください。
パンのホール素子とPCB基板をつなぐリード線が接触不良や断線していないか確認してください。
パンのモーターが破損していないか確認してください。
パン上のモータードライブ基板の関連回路が破損していないか確認してください。

Pan Encode Error

パンエンコードエラー

パンのエンコーダーが損傷していないか確認してください。パンのエンコーダーと基板を接続しているリード線が接触不良や断線していないか確認してください。

Pan Encode Not Find

パンエンコードが見つかりません

パン上のエンコーダーとPCBボードを接続しているリードが接触不良または断線していないか確認してください。

Pan Encode Disable

パンエンコード無効

パンのエンコーダーが損傷していないか確認してください。

Tilt Reset Error

チルトリセットエラー

マグネットが取り付けられているチルトの位置が外れていないか、破損していないか確認してください。

チルトの動作範囲に障害物がないか確認してください。

チルト上のホール素子が損傷していないか確認してください。

チルト上のホール素子とPCB基板を接続しているリードが接触不良または断線していないか確認してください。

チルトのモーターが損傷していないか確認してください。

チルトのモータードライブ基板の関連回路が損傷していないか確認してください。

Tilt Encode Error

チルトエンコードエラー

チルトのエンコーダーが損傷していないか確認してください。チルトのエンコーダーとPCBボードを接続しているリードが接触不良や断線していないか確認してください。

Tilt Encode No Find

チルトエンコードが見つかりません

チルトのエンコーダーとPCB基板を接続しているリードが、接触不良か断線していないか確認してください。

Tilt Encode Disable

チルトエンコード無効

チルトのエンコーダーが損傷していないか確認してください。

Color Reset Error

カラーリセットエラー

マグネットが取り付けられているカラーホイールの位置が外れている、または損傷していないか確認してください。

カラーホイールの作動範囲に障害物がないか確認してください。
カラーホイール上のホール素子が損傷していないか確認してください。

カラーホイール上のホール素子とPCBボードをつなぐリード線が接触不良や断線していないか確認してください。

カラーホイールのモーターが損傷していないか確認してください。

カラーホイールのモータードライブボードの関連回路が損傷していないか確認してください。

Gobo Reset Error

ゴボリセットエラー

ゴボホイールのマグネットが取り付けられている位置が外れているか、損傷していないか確認してください。

ゴボホイールの作動範囲に障害物がないか確認してください。
ゴボホイールのホール素子が損傷していないか確認してください。

ゴボホイールのホール素子とPCBボードを接続しているリード線が接触不良や断線していないか確認してください。

ゴボホイールのモーターが損傷していないか確認してください。
ゴボホイールのモータードライブ基板の関連回路が損傷していないか確認してください。

R-Gobo Reset Error

R-ゴボ リセットエラー

マグネットが取り付けられているゴボホイールの位置がずれているか、損傷していないか確認してください。

ゴボホイールの作動範囲に障害物がないか確認してください。

ゴボホイールのホール素子が損傷していないか確認してください。

ゴボホイールのホール素子とPCBボードを接続するリード線が接触不良または断線していないか確認してください。

ゴボホイールのモーターが損傷していないか確認してください。

ゴボホイールのモータードライブボードの関連回路が損傷していないか確認してください。

Prism Reset Error

プリズム リセットエラー

プリズムの磁石が取り付けられている位置が外れているか、または損傷していないか確認してください。

プリズムの作動範囲に障害物がないか確認してください。

プリズムのホール素子が損傷していないか確認してください。

プリズムのホール素子とPCBボードをつなぐリード線が接触不良や断線していないか確認してください。

プリズムのモーターが損傷していないか確認してください。

プリズムのモータードライブ基板の関連回路が損傷していないか確認してください。

R-Prism Reset Error

R-プリズム リセットエラー

プリズムの磁石が取り付けられている位置が外れているか、または損傷していないか確認してください。

プリズムの作動範囲に障害物がないか確認してください。

プリズムのホール素子が損傷していないか確認してください。

プリズムのホール素子とPCBボードをつなぐリード線が接触不良や断線していないか確認してください。

プリズムのモーターが損傷していないか確認してください。

プリズムのモータードライブ基板の関連回路が損傷していないか確認してください。

Focus Reset Error

フォーカス リセットエラー

マグネットが取り付けられている位置のフォーカスが外れていないか、破損していないか確認してください。

フォーカスの作動範囲に障害物がないか確認してください。

フォーカス上のホール素子が破損していないか確認してください。

フォーカス上のホール素子とPCB基板を接続するリードが接触不良や断線していないか確認してください。

フォーカスのモーターが破損していないか確認してください。

フォーカスのモータードライブ基板の関連回路が破損していないか確認してください。

Frost Reset Error

フロストリセットエラー

マグネットが取り付けられている位置のフロストが外れていないか、破損していないか確認してください。
フロストの作動範囲に障害物がないか確認してください。
フロスト上のホール素子が破損していないか確認してください。
フォーカス上のホール素子とPCB基板を接続するリードが接触不良や断線していないか確認してください。
フロストのモーターが破損していないか確認してください。
フロストのモータードライブ基板の関連回路が破損していないか確認してください。

Base Fan 1 Start Err

ベースファン 1 起動エラー

ファンが動作していないか確認してください。ファンの接続線が正しく取り付けられているか、または外れていないか確認してください。
ファンが損傷していないか確認してください。ファンの動作範囲に障害物がないか確認してください。

Head Fan 1 Start Err

ヘッドファン 1 起動エラー

ファンが回っていないか確認してください。ファンのリードが正しく接続されているか、または外れていないか確認してください。ファンが損傷していないか確認してください。ファンの動作範囲に障害物がないか確認してください。

LED Temp. Error

LED 温度エラー

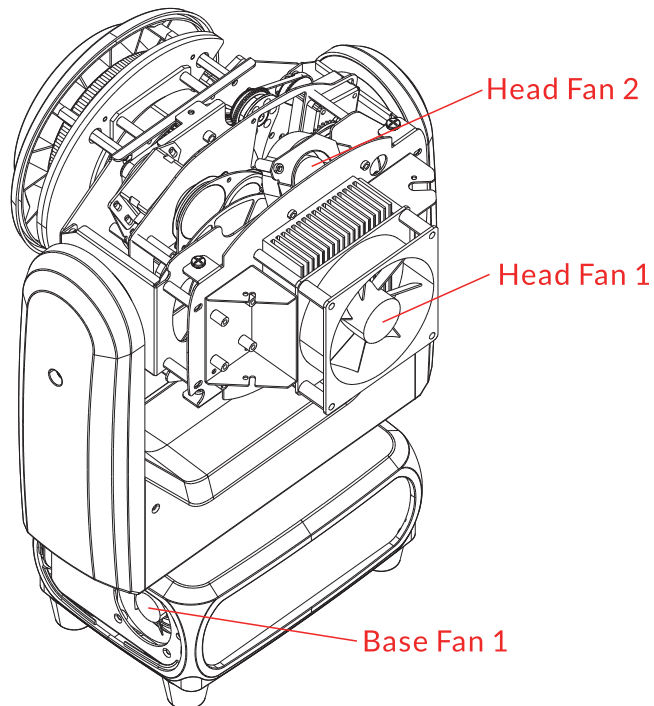
温度検出ボードが正常かどうかを確認してください。
温度検出ボードの部品が損傷していないか確認してください。
温度検出ボードのリードが正しく取り付けられているか、または外れていないか確認してください。

LED Timeout Use
 LED タイムアウト使用
 LED Too Hot Off
 LED 過熱消灯

器具の温度が 70℃に達すると、器具を保護するために自動的に電源が切れます。

Position of cooling fans:

冷却ファンの位置



Cooling Fans	Part Number	V	W	Position
Head Fan 1	3014001385	DC 24V	3.8W	Head - Power Adapter Board
Head Fan 2	3014001405	DC 24V	1.7W	Head - Power Adapter Board
Base Fan1	3014001410	DC 24V	1.0W	Base- A

10/トラブルシューティング

問題	考える原因	対策
器具が反応しないか、オフになっている	器具に電源が供給されていません。	電源がオンになっていて、ケーブルが差し込まれていることを確認してください。
	PSU から出力がありません。	PSU を交換してください。
照明器具が突然消えた	電源が切れました。	電源、スイッチ、ブレーカーを確認してください
光の出力が断続的に途切れた	器具が熱すぎます。	器具に保存されているエラーメッセージを確認してください。 器具を冷やしてください。 器具を清掃してください。 周囲温度を下げてください。
器具が突然応答しなくなった	DMX ケーブルが切断していません。	DMXケーブルを点検してください。
器具が不規則または異常に動作した	DMX アドレスまたは DMX モードが正しくありません。	正しい DMX アドレスまたはモードを調べて入力してください。
	DMX リンクが終端されていません。	DMX リンクの端に XLR 120 オーム DMX 終端を取り付けてください。
	データリンクが不良です。	不良なケーブルや接続を交換または修理してください。
	器具の 1 つに欠陥があり、リンク上のデータ伝送を妨げています。	破損した器具を追跡して隔離します。 資格のある技術者に器具の修理を依頼してください。
パン/チルトがガタついた	障害物がパン/チルトのクリアランス内にあります。	パン/チルトの自由な動作を妨げる障害物がないか点検し、取り除いてください。
	ホール素子が故障しています。	ホール素子を交換してください。
	磁気の耐久制が落ちています。	磁気を交換してください。

定期的な清掃は、器具の寿命と性能にとって非常に重要です。ほこり、汚れ、煙の粒子、霧の液体の残留物などの蓄積は、器具の光の出力と冷却を劣化させます。照明器具の清掃スケジュールは、運用環境に応じて大きく異なります。そのため、器具の正確な清掃間隔を指定することは不可能です。頻繁な清掃が必要になる可能性のある環境要因には以下が含まれます：

- 煙や霧の機械の使用。
- 高い風量（たとえば、エアコンの吹き出し口近く）。
- 空気中のほこり（舞台効果、建物の構造および設備、または屋外イベントでの自然環境などから）。

これらの要因の一つ以上が存在する場合、運用開始から最初の数時間以内に器具を点検し、清掃が必要かどうかを確認してください。定期的に再確認してください。この手順により、ご自身の具体的な状況における清掃要件を評価することができます。器具を清掃する際は、以下の注意事項に従ってください：

- 清潔で乾燥した明るい場所で作業してください。
- 優しい力で丁寧に使用してください。水と中性洗剤の溶液で湿らせた柔らかい無繊維の布を推奨します。決してアルコール、溶剤、または研磨剤を使用しないでください！光学部品の清掃には注意を払ってください：表面は脆弱で簡単に傷がつきます。

12/承認及び認証

この製品はテストされ、以下の基準に適合していることが確認されました。

- 2014/30/EU - Electromagnetic Compatibility (EMC)
- 2014/35/EU - Low Voltage Directive (LVD)
- UK SI 2016 No. 1091: Electromagnetic Compatibility Regulations 2016
- UK SI 2016 No. 1101: The Electric Equipment (Safety) Regulations 2016



この文書に記載されている情報は予告なしに変更されることがあります。最新の情報については、www.acmelighting.com をご覧ください。



www.acmelighting.com